2020年度 決算について





1. 2020年度 決算概況

2. 2021年度 業績予想と主な取組み

2020年度 決算概況



IFRS 2020年度 増減 2019年度 増減率 通期(2) 通期(1) (2) - (1)(億円) 営業収益 47,252 46,513 +739 +1.6% 営業利益 8,547 9,132 +586 +6.9% 当社株主に帰属する当期利益 6,290 5,915 +6.3% +375フリー・キャッシュ・フロー 8,468 8,933 -465-5.2%設備投資 5,691 5,728 -37-0.6%

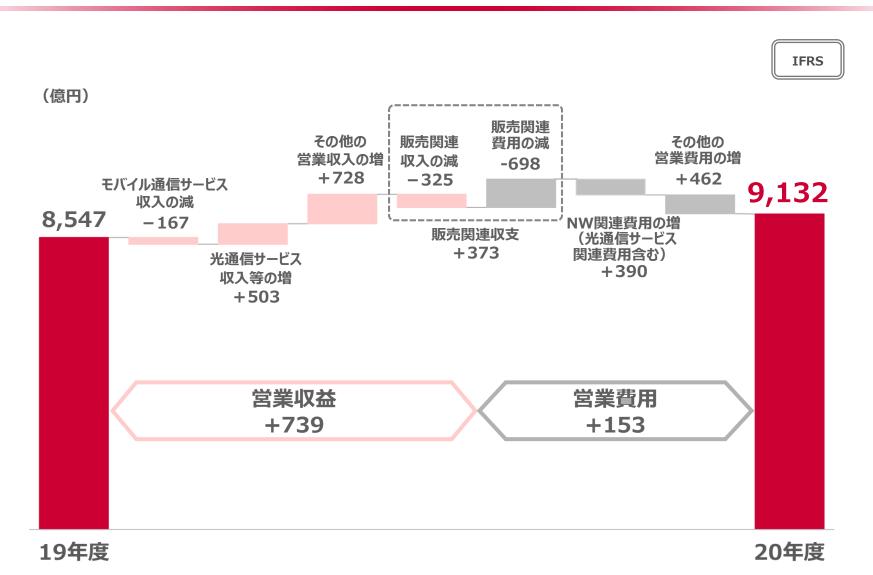
セグメント別 実績

docomo

					IFRS
(億円)		2019年度 通期(1)	2020年度 通期(2)	増減 (2) - (1)
	通信事業	営業収益	36,870	36,843	-27
	世后尹未	営業利益	7,065	7,211	+146
	スマートライフ	営業収益	9,977	10,815	+839
	領域	営業利益	1,481	1,921	+440
	スマートライフ事業	営業収益	5,437	6,162	+725
		営業利益	325	594	+269
	その他の事業	営業収益	4,540	4,654	+114
		営業利益	1,156	1,327	+171

営業利益の増減要因





- ◆ 販売関連費用は端末機器原価、代理店手数料の合計。
- ◆ NW関連費用は減価償却費、固定資産除却費、通信設備使用料の合計。

主なオペレーション指標①

docomo

	2019年度 (1)	2020年度 (2)	増減率
d ポイントクラブ会員数(万)	7,509	8,195	+9%
d ポイントカード登録数	4,326	5,078	+17%
d ポイント利用(億ポイント)	1,998	2,493	+25%
提携先での利用	1,211	1,760	+45%
携帯電話契約数(万)	8,033	8,263	+3%
5G契約数	1.4	309	-
解約率(%)	0.54%	0.48%	▲ 0.06pt
ハンドセット解約率	0.44%	0.40%	▲ 0.03pt
スマホ・タブ利用数(万)	4,204	4,392	+4%
ドコモ光契約数(万)	649	704	+9%

[◆] dポイントカード登録数は利用者の情報を登録することで、提携先で d ポイントを貯める・使うことができるお客さまの数。

[◆] dポイント利用と解約率は2020年度累計。

[◆] ハンドセット解約率はスマートフォンとフィーチャーフォンの解約率。

主なオペレーション指標②



	2019年度 (1)	2020年度 (2)	増減率
金融・決済取扱高(億円)	53,200	69,800	+31%
d カード取扱高	41,500	52,500	+27%
d 払い取扱高	3,990	8,100	+103%
d カード契約数(万契約)	1,297	1,437	+11%
d カードGOLD	685	797	+16%
d 払いユーザー数(万)	2,526	3,523	+39%
決済・ポイント利用可能箇所(万か所)	173	309	+79%

- ◆ 取扱高は2020年度累計であり、dカード、iD、d 払い、ダイレクトキャリアビリング、ドコモ払い等の取扱高の延べ金額。
- ◆ d払い取扱高はd払いコード決済及びネット決済、d払い(iD)決済の取扱高の合計。
- ◆ d払いユーザー数はd払いアプリダウンロード数とd払い(iD)会員数の合計。
- ◆ 決済・ポイント利用可能箇所はdポイント・iD・d払い決済(コード決済およびネット決済)利用可能箇所の合計。19年度iD利用可能箇所は、2020年3月末実績に更新。



1. 2020年度 決算概況

2. 2021年度 業績予想と主な取組み

2021年度 業績予想



IFRS

(億円)	2020年度 通期 (1)	2021年度 通期 (2)	増減 (2) – (1)
営業収益	47,252	47,900	+648
営業利益	9,132	9,200	+68
通信事業	7,211	7,100	-111
スマートライフ領域	1,921	2,100	+179
設備投資	5,691	5,500	-191

セグメント別 業績予想

döcomo

					IFRS
(4	意円)		2020年度 通期(1)	2021年度 通期(2)	増減 (2) - (1)
	通信事業	営業収益	36,843	36,900	+57
	世俗尹未	営業利益	7,211	7,100	-111
	スマートライフ	営業収益	10,815	11,400	+585
	領域	営業利益	1,921	2,100	+179
	スマートライフ事業	営業収益	6,162	6,700	+538
		営業利益	594	700	+106
	その他の事業	営業収益	4,654	4,700	+46
		営業利益	1,327	1,400	+73

新しいドコモへの挑戦



イノベーションを起こし、社会に大きな変化をもたらす

カスタマーファーストを追求しお客さまの期待を上回る新たな価値を提供

事業運営のデジタル化とデータ活用の推進・実行によるCXの向上と事業構造改革の実現

事業運営とESGを一体的に推進し サステナブルな社会の創造に貢献

2021年度 主な取組み



お客さま視点でサービス・ネットワーク・チャネルを再構築し CX向上と事業構造改革を実現

通信事業

- ・多様なお客さまニーズに対応した料金・サービスによる顧客基盤拡大
- ・5Gエリア早期拡大とネットワークコスト効率化の両立
- ・チャネルのデジタルシフトとコールセンタ・ドコモショップのDXを加速 (オンライン・オフライン融合CX)

スマート ライフ 事業

- ・金融・決済領域の拡大・データドリブンでのB2B2Xエコシステム確立
- ・映像事業を中心とした新たなライフスタイル創出・新規事業領域拡大

法人事業

- ・5Gソリューションの適用分野・業界の拡大および全国展開
- ・ビジネスdアカウント早期拡大による中堅・中小企業のDX推進支援

顧客基盤の拡大



お客さまのニーズに応じた料金・サービスにより顧客基盤を拡大 2021年度5G契約者数1,000万人をめざす

多様なお客さまニーズへの対応







》5G ギガホ プレミア

ギガホ プレミア

4月1日 開始

ahamo

100万突破 (うち30代以下が50%超)

3月26日 開始

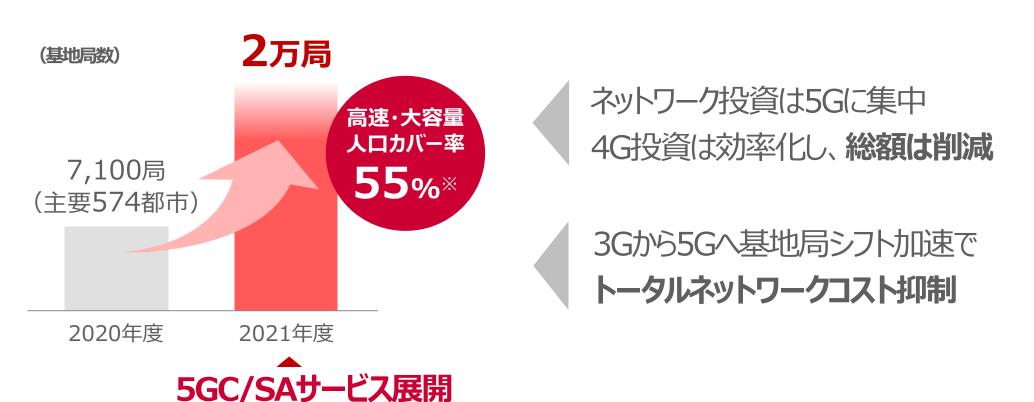
今後発表

5G契約者の拡大



5Gエリア早期拡大と効率化の両立 döcomo

速さ・広さで他社を上回る5Gエリアとサービス高度化を実現 経営資源を5Gに集中し、効率化と両立



(2021年度提供開始)

販売チャネルのデジタル化推進

docomo

社会のニーズに応え、チャネルのデジタルシフトとDX活用を加速 (お客さまのデジタル化・DX推進を支援)



お客さまへ 新しい価値を提供

- ✓ お客さまの ICTサポート
- ✓地域のDX推進

データ活用人材強化



デジタルマーケティングの高度化に向けてデータ活用人材を早期に1,000人以上に拡充



データを活用した深いお客さま理解により、 多様なお客さまニーズに対応した料金・サービスをデジタルに展開



1,000人以上へ

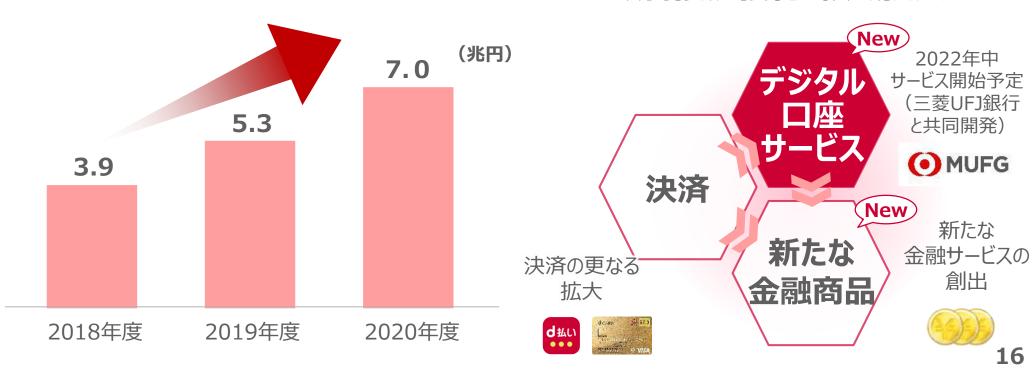
金融・決済の成長・領域拡大

döcomo

日常利用促進による金融・決済領域の更なる成長と 顧客接点強化・データ活用による領域拡大

dカード・d 払いの取扱高拡大

決済を起点とした 顧客接点強化・領域拡大



新たなライフスタイル創出

docomo

5Gの特徴を活かした映像事業の強化と 会員基盤を活用した新たな事業への挑戦

映像とリアルを組合せた 新たなライフスタイルの創出 オンライン診療を起点とした メディカルサービス展開



映画・ドラマ・韓流・アニメ を更に拡充





ヘルスケア領域

メディカル領域

健康管理・増進アプリ

オンライン診療PF (メドレー社との資本・業務提携)

CLINICS

2021年度3Q~: dアカウント対応

会員基盤

(認証・決済・データ管理)

New

5Gソリューションの提供

5Gソリューションの充実等により、提供業界の拡大・高度化 国内外に水平展開を図り、成長を加速



2021 2020 2022~

4G+5Gソリューション

5Gを『成長ドライバ』に発展



遠隔サポート



アバター・AIを活用した 遠隔応対



ソリューション





スマートシティ

ロボティクス分野 遠隔操作•自動制御

産業の 高度化

> 働き方 改革

待づくり

ヘルスケア



現場の安全性、生産性、環境性の向上を実現する

建設業界向けDXビジネスを開始

コマツ社とEARTHBRAIN社を発足

2021年7月 事業開始予定

デジタルツインを導入し 未来の現場を創造

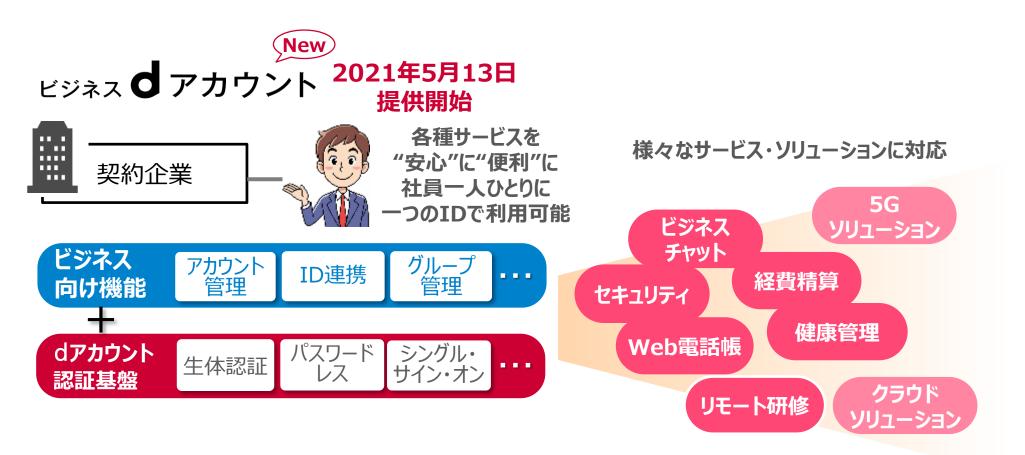


グローバルへ展開

ビジネスdアカウントの早期拡大



法人のお客さまのDX推進を支援



サステナビリティ経営

döcomo

事業運営とESGを一体的に推進し サステナブルな社会の創造に貢献

脱炭素への取組み

国内モバイルキャリア初 **SBT「1.5℃目標」認定**



2030年度温室効果ガス排出量

50%削減※ ※2018年度比

・再生可能エネルギー積極導入



・ドコモショップへの太陽光パネル・蓄電池の設置 (ドコモショップへの蓄電池設置完了済)



- ・低消費雷力装置の導入 (省電力 5 G設備、高圧直流送電装置、スマート空調)
- ・社用車のEV化 100% (2030年度末) (ノードビル45拠点にEVステーション設置完了済)

多様性推進・働き方改革

・新たな目標値の設定(New)



女性管理者比率 15% (2030年度末)



女性役員比率

30% (2030年度末)

男性育休取得率 100% (2022年度末)



·LGBTQに関わる運用の整備

DXによる社会課題解決

リモート型社会、ICT活用推進

- 教育のICT化(GIGAスクール推進支援)
- ・遠隔医療、一次産業のICTソリューションの提供

高齢化社会への対応

・スマホ教室を通じたデジタル啓発活動



いつか、あたりまえになることを。

docomo

Appendix

セグメントに含まれる主なサービス等

通信事業

モバイル通信サービス

・5Gサービス・・LTE(Xi) サービス・・・・FOMAサービス・・・国際サービス・・端末機器販売等

光通信サービス及びその他の通信サービス

・光通信サービス

・衛星電話サービス等

スマートライフ事業

コンテンツ・ライフスタイルサービス

· dTV

・dヒッツ ・d マガジン ・dショッピング ・dヘルスケア

等

・(株) NTTぷらら ・(株) オークローンマーケティング ・タワーレコード(株)

金融・決済サービス

・dカード ・dカードGOLD ・iD ・d払い ・Fintech

等

その他の事業

あんしん系サポート

ケータイ補償サービス

・あんしん遠隔サポート 等

法人ソリューション

·法人IoT

・システム開発・販売・保守受託 等

予想の前提条件その他の関連する事項

本資料におけるご説明に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明は、現在当社の経営陣が入手している情報に基づいて行った判断・評価・事実認識・方針の策定等に基づいてなされもしくは算定されています。

また、過去に確定し正確に認識された事実以外に、将来の予想及びその記述を行うために不可欠となる一定の前提(仮定)を用いてなされもしくは算定したものです。将来の予測及び将来の見通しに関する記述・言明に本質的に内在する不確定性・不確実性及び今後の事業運営や内外の経済、証券市場その他の状況変化等による変動可能性に照らし、現実の業績の数値、結果、パフォーマンス及び成果は、本資料におけるご説明に含まれる予想数値及び将来の見通しに関する記述・言明と異なる可能性があります。

本資料に記載されている会社名、製品名などは該当する各社の商標又は登録商標です。